

2016年LPガス容器検査講習会を開催

当協会のLPガス技術委員会（委員長 小新達彦）は、今年3月8日東京会場（タワーホール船堀）と同月17日大阪会場（コンファレンスプラザ大阪御堂筋）の2会場にてLPガス容器検査講習会を開催。講習内容は①LPガス容器再検査基準②バルク貯槽くず化处理③LPG用FRP容器再検査基準。講師は①と③を技術委員の笠原幸治理事が、②は技術委員長の小新達彦常任理事が務めました。

冒頭に当協会白砂清一会長が、本講習においてバルク貯槽20年告知検査に伴うくず化处理方法や中国工業㈱のご協力によるLPG用FRP容器の再検査基準について取り上げたことを話し、また全検協の会員募集も呼び掛けました。その後、LPガス再検査基準について平成27年10月の改訂版テキストを基に労働衛生管理も含めて解説を行い、バルク貯槽くず化についてもこれから直面するテーマの為、くず化する際の注意点など具体的な解説がありました。



白砂清一会長

受講者からは、「講習時間が足りない」「LPG用FRP容器は新しいガス容器なので初めて見本品を見ることが出来て良かった」という率直な感想を頂きました。受講者数は会員・非会員・都道府県の行政担当官を合わせ東京会場は60名、大阪会場は50名が熱心に受講されました。今後も通常の講習会の他、新しいテーマがあれば講習会を開催していく予定です。



3月7日 講習会（タワーホール船橋）

随時ホームページ等でお知らせ致しますので講習会のご参加をお待ちしています。